



関町小通信

令和2年度1月号
練馬区立関町小学校
学校だより

2021年 うし年 ～ 着実に前へ ～

校長 加園 正子

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2021年元旦、東京は晴天に恵まれ穏やかな年明けとなりました。昨年末からの新型コロナウイルス感染拡大の対策として都からの外出自粛要請があり、お正月の街並は例年になく静かな様子でした。冬休み中は、ご家庭で和やかに過ごされた方が多かったことと思います。

今年の干支は「丑」です。「丑」は中国で生まれた漢字で、本来の意味は「からむ」という意味があり、芽が種子の中で伸びることができない状態を表しているそうです。これを後に分かりやすくするために、動物の「牛」の字を当てました。牛は古くから食牛や乳牛、耕牛と呼ばれ酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な動物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前ぶれ（芽が出る）」を表す年になると言われています。牛は酪農や農業、食用としても昔から人々の助けになってきたように、おっとりしているように見えても堅実で真面目に物事を進め成長を続けることが出来る動物です。丑年は、先を急がず目の前のことを着実に進めることが大切な年だそうです。

ところで、1月7日、新型コロナウイルスの感染拡大に対応するために、国は、東京都・隣接する3県での緊急事態宣言を発令しました。今回は学校の臨時休業の要請はありませんが、練馬区教育委員会から昨年末に出された改訂版感染予防のガイドラインでは、学習内容や学校行事、儀式等の内容について、これまでの制約より一層厳しいものになっております。学校では、今後も三密を避け手洗い・うがいを徹底し感染を予防して参ります。各ご家庭でも、引き続き感染症予防への取組への協力をお願いいたします。

学校生活の締めくくりの3学期は、一人一人の子供たちが各学年での学習内容を着実に身に付けられるように学習を進め、自信をもって上の学年に進級・進学ができるように導いていきます。今、できることを大切にチーム関小で、着実に前に進めて行きたいと考えております。

なお、現在の東京都の感染症拡大の状況を鑑み、練馬区教育委員会の方針により1月23日(土)に予定していた学校公開は行わず、通常の土曜授業といたします。校内書初め展・連合書初め展の鑑賞については、**1月21(木)23(土)26(火)29(金)の4日間で、児童下校後の時間帯に変更**いたします。(※時間帯については、裏面をご覧ください)また、連合図工展出品作品を職員室前の廊下に展示しておりますので併せてご鑑賞ください。来校時には、マスクを着用し、受付名簿に来校時刻・退校時刻のご記載をお願いいたします。

3学期の学校公開については、校庭での学年ごとの持久走大会(2月下旬から)を予定しております。今後のコロナ禍の状況をみながら、子供たちの頑張りを応援していただける機会をつくっていきたいと思います。各学年の持久走大会の詳細は、学年だより等でお知らせいたします。